

まほろば



新年のご挨拶

- 訪問看護ステーション ゆめさきのご案内
- お仕事紹介
- クリスマスコンサート
- 外来糖尿病教室



本年も変わらぬご愛顧のほど、宜しくお願ひいたします



医療法人 松藤会
入江病院

「安心と満足」

安心できる医療の質とサービスを提供し
患者様に満足いただける病院を目指します



新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。

皆様にはお元気にて、素晴らしい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

平成28年は丙申（ひのえさる）の年、丙は芽が地上に出て葉を広げた様で、今まで埋もれていたものが姿を現す意とされ、さて何が現れるのかと不安と期待に胸が膨らみます。

アベノミクスは第二ステージとして「新三本の矢」（強い経済、子育て支援、社会保障）を掲げています。一本目もさることながら、二本目と三本目は直接私たちに関わりのあるものであり、これを基にあたらしい社会的メリットの推進をして行きたいものであります。

医療の世界も大きな変革を求められています。老齢人口の増大と、若者人口の減少を目の前にして、それに対応するための新しい医療システムの構築が求められているのです。

わたくしたちも、病気になつたら病院へ、という意識から、年を重ねても元気で居られますよう、日常生活を見直し、病気を予防するという見地から日常生活をコントロールしていただくとともに、医療機関も病気を治せばそれだけで良いのではなく、特に老齢人口の未来を見通した、地域医療構想の策定を急がなければなりません。今や日常生活圏域を単位として、医療、介護、予防、そして生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築が求められています。

入江病院も、急性期医療から、亜急性期、回復期、慢性期の流れの中で、新たに地域包括ケア病棟を改設、整備して、これから先も地域の皆様のお役に立てますよう、職員一同、力を合わせて精進して参りたいと存じます。

今年も、旧来に増して、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、
何卒よろしくお願い申し上げます。

2016年 元旦

入江 善一



第11回 お仕事紹介シリーズ

言語聴覚士 (ST)

言 語療法 (Speech-Language-Hearing Therapist : ST)とは
言葉や聞こえなどコミュニケーションに障害のある方、
また食べたり飲んだりすることに障害がある方の相談、
訓練などを行なっています。



〈コミュニケーション障害〉

失語症：脳梗塞・脳出血などの脳の病気によることばの障害。

- * 相手が何を言っているのか理解できない
- * 言いたい言葉、物の名前が出ない（間違える）
- * 文字の読み書きができない など

構音障害：言葉を話すのに必要な唇、舌、声帯など発声・発語器官の麻痺によって正しい発声や発音ができなくなる状態。

- * 呂律がまわらない
- * 正確に話せない
- * 言葉の抑揚がない など

音声障害：ポリープなど、声帯に異常、心理的な要因などで声がかずれる状態。

- * 声がかずれる
- * その人本来の声が出せない
- * 声が出ない など

〈飲み込みの障害〉

嚥下障害：食べること、飲み込むことの障害のことで、
上手く食べられない、飲み込めない状態。



- * 食べるとむせる
- * 食事に時間がかかる
- * 食べると疲れる
- * 食後に痰が出る
- * 形があるものをかんで飲み込めない
- * 食事を摂ると声が変わる
- * 飲み込んでも食物が口の中に残る
- * 食べた物が喉に残る など

コミュニケーション障害の訓練は、言語訓練室（個室）にて行っています。また飲み込みの障害のある方は、実際にレントゲンをあてて食べ物の流れを観察し、どのような食事の形が食べやすいのか等、医師や看護師と相談・協力しながら行っています。

温もりと安心 あなたのともへ



訪問看護とは

医療知識や技術を持った訪問看護師が、ご自宅で療養生活を送る要介護の方、治療が必要あるいは医療機器を使用している方、健康に不安のある方などに対して、お一人お一人の状態に合わせた看護を提供し、快適な暮らし・療養生活が送れますように支援いたします。



対象となる方

かかりつけ医師が、訪問看護を必要と認めた方で年齢に関係なく次のような方が利用できます。

要支援または要介護の状態で療養されている方
難病・重度障害・がん末期の方
通院、通所が困難でリハビリが必要な方
その他、ご自宅での療養生活に不安がある方



緊急時の体制

夜間や休日 24 時間対応できる体制をとっています。
緊急時の対応に同意されました方へは、緊急連絡方法について別紙にてご説明いたします。



利用料金

介護保険と医療保険が利用できます。
それぞれ利用料が異なりますので、
詳しくはお問合せ下さい。

21th クリスマスコンサートを開催しました

12月12日（土）、リハビリ室にてクリスマスコンサートを開催いたしました。ゲストに、金山ゆいさん・渡瀬健志郎さんをお迎えして、素敵なお歌でクリスマスソングや懐かしの名曲を披露して頂きました。「患者様を勇気づけたい」という金山さんの強い想いが患者様に伝わり、お互いが涙する場面もありました。

託児所のピヨちゃんハウスによる演奏会も大好評で可愛らしい笑顔と一生懸命なその姿に会場は温かな雰囲気に包まれました。
来年のクリスマスコンサートでは金山ゆいさんからサプライズもあるそうです。ご近隣の方も是非、お立ち寄りください。



平成28年1月1日 開設

訪問看護ステーション
ゆめさき



サービス内容

ご本人やご家族と話し合いをしながら、かかりつけ医師やケアマネージャーと連絡をとり、よりよい看護を提供します。

医療処置	日常生活のお世話	リハビリテーション
床ずれの処置 服薬指導 カテーテルの管理	清潔や排泄の援助 食生活の援助	日常生活動作の訓練 介護福祉用品の使い方訓練など

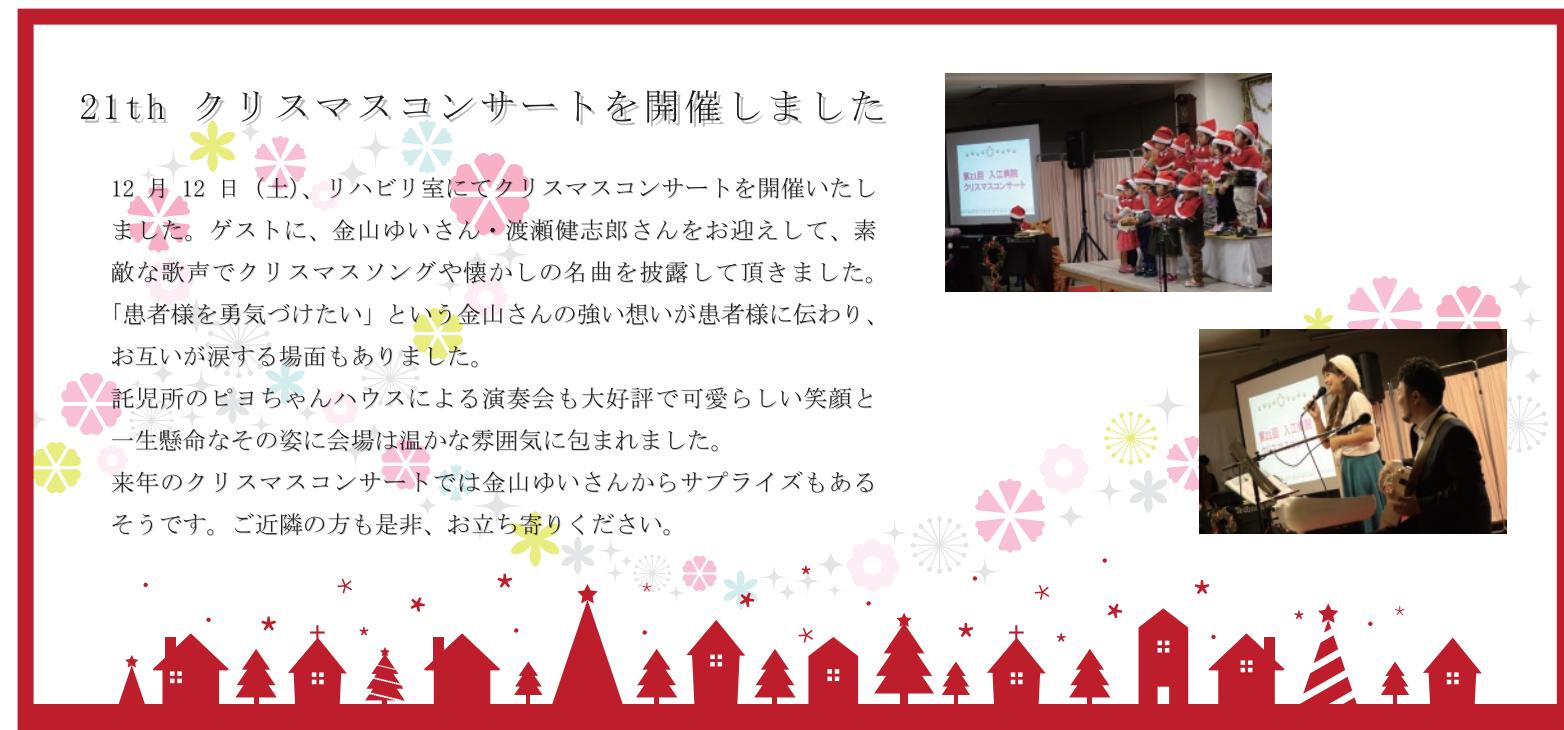
その他

病状や障害の観察
終末期の看護
関係機関との連絡調整
介護相談



お申込み・お問合せ

〒671-1103
姫路市広畠区西夢前台 6-56-1
TEL 079-237-8765
FAX 079-237-8755



第8回 外来糖尿病教室のご案内

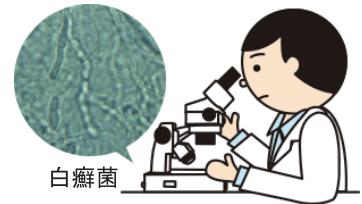
2月6日(土)10時～12時

場所：入江病院 4階食堂

水虫（白癬菌）と糖尿病の関係

～大切な足を守るために～

療養指導士



水虫検査について

～水虫は立派な合併症です～

検査科



靴選びの重要性

外部講師 德武産業株式会社 様



講義前に、水虫の検査を無料で行えます

糖尿病と足の関係

近年、足の潰瘍（かいよう）や壊疽（えそ）という病気にかかる糖尿病患者さんが増えています。これは神経障害や動脈硬化などの合併症による糖尿病足病変という病気です。重症の場合は下肢の切断といったケースも考えられます。

当院では、この足病変を予防するため2013年よりフットケア外来を行っております。

また、今回の教室では高齢者や足に不安を持つ方が安心して着用できるケアシューズを開発する徳武産業様に、靴選びの重要性をご講義して頂きます。

是非、お気軽にご参加下さい。



「あゆみシューズ」をご存じですか？
靴への想い、靴の重要性などプロのお話しを
聞かせて頂きます。是非、ご参加下さい。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

本年も患者様、地域の方々に安心と満足の医療を提供できるよう
邁進して参りますので、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

 医療法人
松藤会 入江病院

〒672-8092 姫路市飾磨区英賀春日町 2-25

TEL : (079) 239-3121(代)

FAX : (079) 239-8975

H P http://www.irie.or.jp



広報誌に関するご意見はこちらまでお寄せ下さい

電話 079-238-5855 FAX 079-238-5856
E-MAIL ohnishi@irie.or.jp (携帯電話からも可)

外来診療日程表						
診療時間	診療科目	月	火	水	木	金
午前診 9:00～12:00 (受付時間) 8:00～11:45	総合診療科	○	○	○	○	○
	内科	○	○	○	○	○
	糖尿病内科	○	○	○	○	○
	整形外科	○	○	○	○	○
	脳神経外科	○	○	○	○	○
	泌尿器科			○		○
午後診 17:00～19:00 (受付時間) 16:00～18:45	総合診療科	○				○
	内科		○	○	○	○
	整形外科	○		○	○	○
	脳神経外科	○		○	○	

※ 糖尿病内科はすべて予約制です。

※ 水曜日の泌尿器科は第1、3水曜日のみとなります。